

シアトル別院時報

31巻6月号

2012 年度教化標語
世の中安穩なれ



分からない!

新井俊一師



この3年ほど「仏典講読の会」という名前で仏典を読む会を主催しています。始めは中村元先生訳註の「ブツダ最後の旅—大パリニツパーナ経」を読みました。その後、『大無量寿経』の現代語訳を読み始め、昨日読み終えたところです。

もともとこの会は、私の大学時代の同級生から依頼を受けて始めたものです。去年は私の高校時代の同学年生が3人入ってきました。この年になると、やはり、何か世俗を超えたものを求めるようになるのでしょう。

その「新入生」たちは、話を聞かされた時に「分からん。人生はただ争いを避けてできるだけ安穩に生活すれば良いんじゃないか」とか「この阿彌陀仏や本願の話はさっぱり分からない。大切なことは感謝の気持ちで生活すれば良いのじゃないの?」とか言ってきます。

それで私は言いました。「あなたたちの言うことは間違っていない。しかしそこには仏教がない。あなたたちは去年のような大災害に遭っても心安らかに感謝の気持ちでいられますか? 仏教とは、そのような場合でも、悲しみと怒りと落胆の中で、奥深いところで感謝と平和を見いだせる教えなのです。仏教の話にあまり意味がないというけど、それならどうして今日ここへ来たのですか? 疑いで一杯のあなたたちを連れてきたのは、私の力ではなくて、仏様の力なのです。」と言いました。納得したような顔をしてくれましたが、次回来てくれるか、爪をかむ思いです。

新井先生に許可を頂き転載させて頂きました。

先生の略歴：相愛大学名誉教授、文学博士(ハワイ大学)、浄土真宗本願寺派教師。

6月の行事

3日 10時 別院先亡会員追悼法要
10時45分 日本語プログラム

10日 10時 ダーマスクール表彰式法要
ダーマスクール最終日
10時45分 日本語プログラム
11時45分 別院ピクニック ジム
(詳細 DS ニュース)

17日 10時 家族法要
10時45分 日本語プログラム

24日 10時 総長・輪番忌法要
10時45分 日本語プログラム

25-29日 キッズ・サマー・プログラム



会長の挨拶

森久保ゆきお

“三帰依文”の一部として「南無帰依僧」(I take refuge in the Sangha)と私たちは毎週唱えますがそれはどういう意味があるのでしょうか？
 私が思うにはその意味は現在では科学が証明しました一充実感と幸福を感じる為に人間は他の人との連帯感が必要であるということです。ただ仏法を読んでもだめということです。私たちは同志との交流が必要です。それによって、実例で学びます；私たちは互いに歓迎し、歓迎されあいます；その自覚を得て隣人をもそれによって助けることができます。

シアトル別院では立派な模範となる人たちがサンガの中にたくさんおられます。最近では、下記の方々が表彰される機会がありました。

西村ヒロ：改めてその勇気ある功績を讃える議会名誉勲章が第二次世界大戦中に欧州、太平洋戦線に従軍した第100歩兵大隊、第442連隊戦闘団、軍事情報部の日系人部隊に1月に贈られた。

真野万里子：日系人会より永年に亘る敬老ホームでの奉仕に対し日系コミュニティー・サービス・アワードが贈られた。

梅田サム：ボーイ・スカウトのチーフ・シアトル・カンセルのサンダーバード地区よりその功績に対し賞が贈られた。これはこの地域の最高の賞である、多数の青少年が彼のお陰を受けた。

山田ジョン：彼は4月に藤見荘理事会よりその献身的な奉仕とリーダーシップを認められた。ジョンは17年藤見荘勤務のあと退職されたがその努力によりその運営・財政が堅実な状態である。藤見荘は高度な、低額の住宅を提供している。

サンガの中には大変優れた、貢献者がおられます。その方たちは奉仕の精神に生きておられます。皆様の奉仕と献身に感謝します。また一人の努力で他の人たちの生活を変えられる事を示して下さいました。奉仕の人生により真の尊厳と優美さがあることを学びました、それがとてもありがたいレッスンでした。ご苦労様とありがとう。 合掌、

ダーマスクール

ダーマ・スクールとサンガ一般の方のピクニックとポットラック（ジムにて）
 ダーマスクールの最終日は6月10日です。ホットドッグやバウンシー・トイなどで一年の成果をお祝いしましょう。ポットラックやお弁当（\$10、オーダー必要、6月6日までにお寺の玄関にサインアップするかお寺事務所に連絡のこと）もあります。

クラス・ピクチャーは各先生にお尋ね下さい。
 ダーマ・スクール・ティーチャーたちは例年のフェデラル・DS連のコンフェレンスに参加した。また、バンテ・シーラウマラ、小杭先生、梅津先生、より特別な討論会を持てた。皆はその機会に大変感謝している。



別院アーカイブ

別院アーカイブではお盆の展示のために別院会員でアメリカ軍で務めた方の軍服姿の写真をさがしております。また今年の議会名誉黄金勲章を授与された方々の写真も提供されたいと願っている。写真をお持ちの方は別院事務所まで連絡して下さい。市川サット

音楽法要とセミナー

春の英語のセミナーは「仏教音楽の時」の講題で5月12日にオークランドよりブリッジ師をお招きしました。5月12日のブリッジ橋楽先生とディー・ルイス氏における音楽法要では青少年たちのジャムセッションもあり大変有意義な法要で今でも興奮しています。セミナーのプレゼンテーションではタコマ寺の湯川みちこ夫人の曲や佐々木ドーナ夫人の音楽も披露されました。当日は森ポールから音楽器具を用意してもらいました。 中林ケミ

ABA

引き続きマージャンをしましょう。6月17日、父の日ですが11時30分より1時半まで。初心者も歓迎です。親切に教えます。ライブラリーに来て下さい。

会員部より

シアトル別院会員の年会費は70才以上は\$250（\$500 ご夫妻）、70才以下は\$300（\$600 ご夫妻）です。これは別院の維持に対しての最低額になります。新会員へご希望の方は事務所までご連絡下さい。会費をお支払いの方と新しく会員に参加された方々のお名前が英語面にあります。

お盆ブック・セール

お盆で売るためのあまり傷のついていない英語の仏教本の寄付をお願いしています。玄関に箱があります。 後藤アイリーン

婦人会便り

会長のメッセージ

馬場ジャネット



新会員6名入会：クレラ・ベアード、ケリー・エンストロム、パター・広尾・マスツルーツ、

ロサリー・タウン、ジョイス・辻、シャリーン・よりつね6名の新会員を公表致します。新会員方を歓待する為に2012年5月6日に新入会員入会式並びに歓迎・親睦昼食会が持たれました。新会員方は今後の別院並びに社会奉仕等の新しいサービスプロジェクトを計画している私達婦人会にとって大きな強い励みとなります。この行事を担当してくださった加藤ジョイス並びに和田真知子に厚く御礼を申します。



活動部：活動部は来る7月のお盆祭りの売品の準備に大奮です。寄附されたローゴの付いたお米の袋を利用して、エプロンを作製中。沢山のゆかたが寄附されたので、それらのゆかたと一緒に売るように田中リク子が簡単に結べる帯を作製中。売品の為のボーイ/ガールベルオーナメント作りのクラスも持たれました。また清水春子による水引細工の髪飾りもお盆のために製作されています。この夏のお盆踊りに、これらの売品の並んだクラフトのブースが楽しみです。活動部の皆さんにこれらのプロジェクトの為に沢山の時間を割いて頂き有難うございます。



来る催し：婦人会会員方は今年も別院のキッズ・サンマー・プログラムに携わります。お料理のクラス、饅頭作製、お習字、七夕祭り、他色々な事柄をお手伝いします。この夏ブレイク島への日帰り旅行も予定されていますので、近々に詳しい情報が活動部より有る事でしょう。

6月行事予定

10日(日) 11時45分 婦人会理事会

通信書記(日) 新保エツ提出

6月の日本語法要の予定

7月の予定

盆踊り練習 9, 10, 11, 12, 16, 17日

お盆法要

14日 マウント・プレザント、ワシントン・メモリアル、レーク・ビュー

15日 お盆・初盆法要—別院にて

エバグリーン・ワシャリ、サンセット・ヒル・メモリアル

お盆セット・アップ 19, 20日

シアトルお盆 21, 22日



グロシュリーバッグ・セール

キャンプファイアー&YBAでは7月からシアトルでプラスチック・バックが使用なくなるに先駆け、下がり藤のマーク入りバッグを売っています。何度も使えるバッグをもって食料品店に行きましょう。

14" x17" のバグー袋\$3、3袋\$5. です。事務所か法要後にお求め下さい。

浄土真宗 BC カナダ仏教会連合

2012年 第57回仏教徒大会が9月22, 23日にカムループにて催されます。

ゲスト・スピーカーはBC大学のジェシカ・メイン氏。参加に興味のある方は詳細を事務所にてお尋ね下さい。